

# 平成27年度 第3回磐田市廃棄物減量化等推進審議会 会議録

【日時】 平成28年3月17日（木） 午前10時00分

【会場】 磐田市クリーンセンター 会議室

## 【出席者】

会 長 玉田 文江

副会長 府川 光利

委 員 高木 浩三 大橋 康二

虫生 時彦 長谷川幸雄

稲垣 幸子 菊池 潤一

今泉 佳代 宮地 浩 順不同（10名出席）

【欠席者】 白澤 宏一 美和 和典

藤原ハルエ 鵜藤美保子

杉浦 聖

【事務局】 環境水道部長、ごみ対策課長、ごみ対策課長補佐、ごみ減量推進G長、  
審議会担当職員2名

## 【会議概要】

1 開 会

2 会長挨拶

3 議 事

- ・平成28年度一般廃棄物処理実施計画（案）について

4 報 告

- ①平成28年度の主な啓発事業について
- ②磐田市クリーンセンター処理手数料の一部改定について
- ③磐田市災害廃棄物処理計画の概要について

5 そ の 他

6 閉 会

部長挨拶	<p>本日は、平成28年度一般廃棄物処理実施計画を中心にご審議をお願いいたします。</p>
会長挨拶	<p>三寒四温が続いており、体調を崩すことのないよう体調管理にご留意願います。</p> <p>なお、本会議は、磐田市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例施行規則第25条第2項によりまして、委員の半数以上が出席しておりますので、本会議が有効に成立していることを、ここでご報告申し上げます。</p>
事務局	<p>審議会の進行については、磐田市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例施行規則第25条第1項により、会長が議長となりますので、以後の議事進行につきましては、会長よろしくお願いいたします。</p>
議長	<p>それでは、次第に従いまして、次第3. 平成28年度一般廃棄物処理実施計画（案）について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p style="text-align: center;"><b>【一括説明】</b></p> <p>（平成28年度磐田市一般廃棄物処理実施計画について、排出量の見込み、ごみの減量・リサイクルの推進を中心に説明を行いました。）</p>
議長	<p>それでは、ただいまの説明につきまして、ご意見・ご提案・ご質問がありましたらお願いします。</p>
委員	<p>ごみの資源化率について、資源化率は上がっているか、下がっているのか伺います。</p>
委員	<p>ごみの排出抑制を行うのも一つですが、資源化率を上げていくのも業務の一つであると考えます。</p>
事務局	<p>資源化率は減少傾向にあります。理由として、平成25年度から古紙の定期収集を廃止したことなどによるものです。</p>
議長	<p>ご意見・ご提案ありがとうございました。すべてのご意見・ご提案を組み込めるかどうかは分かりませんが、事務局は内容を精査して実施計画に組み込め</p>

	るものは取り入れてください。
議 長	次に事務局からの報告事項に移ります。事務局より「①平成28年度の主な啓発事業について」報告をお願いします。
事務局	【一括説明】 (平成28年度の主な啓発事業について、ごみ分別ガイドの改定、ごみ分別アプリの開発・提供、軽トラ市へのブース出展を中心に説明を行いました。)
議 長	ただいまの説明について、ご意見・ご提案・ご質問がありましたらお願いします。
委 員	リサイクル可能なごみについては、私自身お店に持ち込むケースが多いです。ごみ減量対策については、やりつくしていると考えます。あとは、啓発方法の仕方です。特に、外国人向けや要介護者への啓発方法で、どのようにコミュニケーションを図るか課題です。
事務局	対策可能なことを着実に実施し、成果を上げていきたいと考えます。
委 員	迅速にどう対処していきますか。
委 員	国際交流協会などに協力を求めることも一つの案であると考えます。
委 員	リサイクル可能な廃棄物を受け入れることのできる店舗名や回収コンテナの場所をガイドブックに載せることも一つの方法であると考えます。
事務局	ガイドブックにも載せていきたいと考えますが、店舗の紹介については、継続して受け入れ可能な店舗や、無人のコンテナは避けるなど、支障のない範囲で掲載したいと考えます。
委 員	コンポストについて、バイオや省エネタイプも販売されており、環境負荷軽減を図るタイプは補助対象となりますか。
事務局	電動タイプは補助の対象としていません。多様なコンポストがあり、進歩しているので検討したいと考えます。
委 員	雑紙回収袋について、シュレッダー屑も入れてもよいのですか。
事務局	飛散の恐れがあるので、この袋で排出するのは現実的ではありません。

委員	雑紙回収袋を作製する理由などを教えてください。
事務局	雑誌や新聞紙等の雑紙処理に係る啓発用のツールとして利用してもらいたいと考えます。また、配布先については、クリーンセンターへの施設見学者や出前講座参加者を対象として、2,000枚の配布を予定しています。
委員	タイトルが「雑紙回収袋」としてあるが、雑紙回収専用袋として誤解を招く恐れがあると考えます。
委員	紙袋に入れて排出することや、縛って排出するのは当然なので、有効に利用してほしいです。
委員	食材の「3キリ」について、「食べ切り（食べ過ぎ）」という表現に支障はありませんか。
事務局	全国的に使用されている言葉で、特に市で使用している訳ではありません。
委員	食べる量だけ購入するという意味で理解できます。
議長	続いて、「②磐田市クリーンセンター処理手数料の一部改定について」「③磐田市災害廃棄物処理計画の概要について」事務局より報告をお願いします。
事務局	【一括説明】 (磐田市クリーンセンター処理手数料の一部改定について、改定に至る経緯や目的を中心に説明を行い、磐田市災害廃棄物処理計画の概要については、見直しに至る経緯、見直し後の計画概要について要点を絞って説明を行いました。)
議長	ただいまの報告につきまして、ご質問などありましたらお願いします。
委員	自己搬入車両は増加の傾向にありますが、自己搬入を抑制した場合、余ったごみはどうなりますか？
事務局	これまでの考え方は、一度に大量に排出されるごみについては集積所に出せませんので、クリーンセンターまでお願いをしておりましたが、基本的に再度集積所に出して頂くことや、自己搬入車両の整理を目的として料金改定を行いました。
議長	他にありませんか。無いようですので、これにて質疑を打ち切ります。

議 長	次第6. その他についてですが、本日の審議会の内容やそれ以外のことについて、委員の方でご質問やご提案などがありましたらお聞きしたいと思います。
委 員	出前講座の申し込み先はどこですか。また、休日の開催も可能ですか。
事務局	申し込み先は、ごみ対策課となり、休日や夜間でも開催可能です。
委 員	各種啓発事業について、当方の機関においても協力するので申し出てほしいです。
委 員	災害廃棄物の処理期間について、3年で処理可能ですか。
事務局	被災規模にもよりますが、これを目標に計画したいと考えます。
議 長	<p>以上で、本日の議案審議は、すべて終了いたしました。</p> <p>本日は、熱心なご審議をいただき、誠にありがとうございました。</p> <p>本日の審議内容についてご意見・ご提案事項がありましたらお手元にお配りしている意見・提案シートにご記入の上、事務局の方へ提出してください。</p> <p style="text-align: right;">以上。</p>